

基礎作業員在籍調査結果

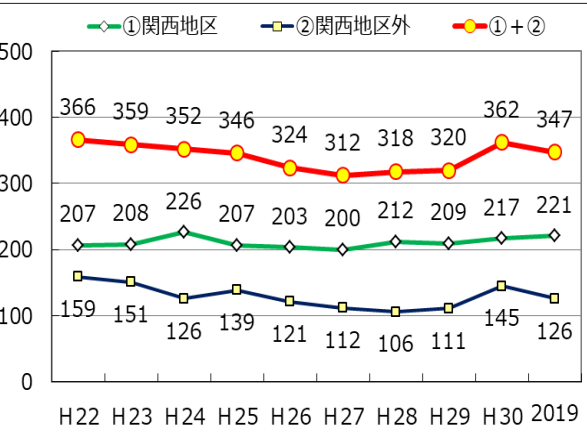
送研関西支部 10月調査

1.調査対象会社

①関西地区在籍	②関西地区外在籍
31社(△2社)	15社(±0社)

廃業・撤退 2社(松崎工務店、村上組)

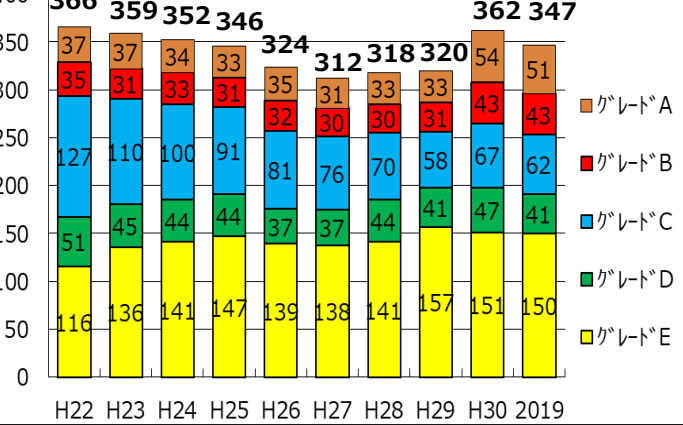
2.在籍推移



3.グレード別年度推移

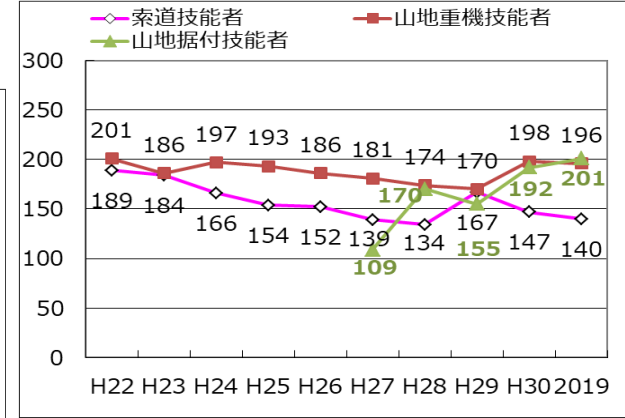
	H30	2019	前年差	(新規)
グレードA	54	51	▲3	0
グレードB	43	43	0	0
グレードC	67	62	▲5	0
グレードD	47	41	▲6	0
グレードE	151	150	▲1	0
合計	362	347	▲15	0

A~C: 作業責任者クラス



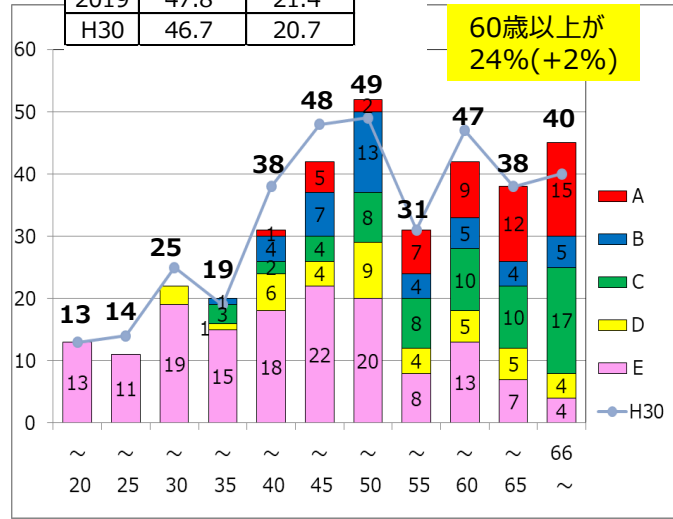
4.特殊技能者の年度推移

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	2019
索道技能者	50.5	50.8	52.5	53.5	53.9	54.3	54.7	51.8	55.4	55.7
山地重機技能者	48.4	48.8	48.6	49.5	50.5	50.4	51.4	51.8	51.8	51.4
山地据付技能者						46.9	51.2	51.6	54.1	55.4



5.グレード別年齢分布

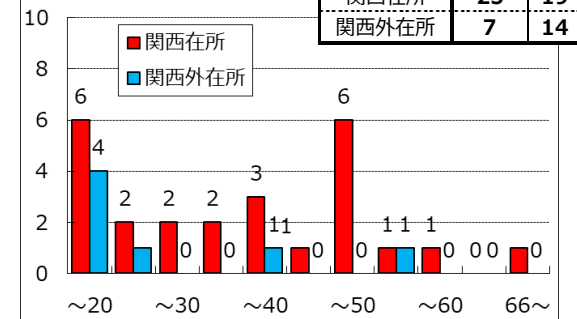
	平均年齢	経験年数
2019	47.8	21.4
H30	46.7	20.7



6.採用者分布 N=32人

(内訳)・新規13人(△2)
・中途19人(+1)

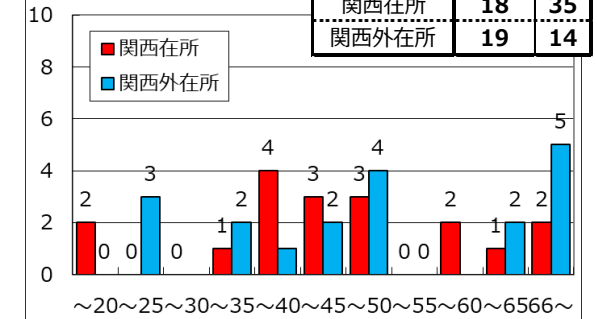
区分	2019	H30
採用	32	33
関西在在	25	19
関西外在在	7	14



7.退職者分布 N=37人

・高齢退社10人含(△2)
・高所への職種変更10人除く

区分	2019	H30
退職	37	49
関西在在	18	35
関西外在在	19	14



- 調査の結果、会社数は①33社⇒31社の2社減+②15社(増減なし)の計46社で、昨年より2社減となった(廃業2社:11名減)
- 在籍者数は、H30年度:362人から新規採用者32人、退職者が37人、高所作業員への職種変更10人となったため、差し引き減分は15人となり、総員数347名となった
- グレード別年度推移は、すべてのグレードで微減となった
- 特殊技能は、山地据付技能者は9人増、山地重機技能者は2人減、索道技能者も7人減となった
- 採用、退職状況を見ると、採用は昨年度と同等であるが、退職者は減少した。ただし、退職が採用を上回る状況(32-37=▲5人)が継続しており、採用支援活動の展開と離職防止対策(休日改善、生活環境改善等)を確実に実践・定着させる必要がある